応募プロセスでのデータ保護に関する情報

貴殿が Weber-Stephen における募集ポジションの応募に興味をお持ち頂き大変光栄です。このデータ保護に関する情報は、アジア太平洋地域において設立された Weber-Stephen 社が、適用される日本の個人データ保護規制を遵守して、貴殿の応募プロセスの期間中に貴殿の個人データをどのように処理するのかについて説明したものです。

個々の求人募集広告における貴殿の個人データの処理について、さらに情報があることにご留意ください。

I. 個人データ処理管理者、個人データ保護責任者の連絡先

1. 個人データ処理管理者

応募プロセスにおける個人データ処理管理者は、採用法人として職務記述書に記載されている Weber-Stephen のグループ会社です。Weber-Stephen グループの範囲内で、いくつかの業務やサービスを協働して行います。もし、貴殿の具体的事情において、採用する法人および他のグループ会社が貴殿の個人データを処理する目的や手段を共同で決定する場合、当社は、関与する共同管理者について貴殿に別途お知らせします。応募プロセスの期間中に個人データ処理管理者として貴殿の個人データを処理することができるすべての Weber-Stephen 社の連絡先は、別紙 1 をご参照ください。

貴殿がアジア太平洋地域に拠点を置く Weber-Stephen における募集ポジションに応募されるか、または興味をお持ちの場合は、当社の共同プライバシー管理部門にデータ保護法に基づくデータ保護の問い合わせおよび請求の連絡を行うことができます。hr_apac@weber.com までご連絡ください。

Weber-Stephen のどの法人に応募したのかもお示しください。共同管理の場合、本部門も共同の連絡先として機能しています。しかし、貴殿は各個人データ処理管理者に関して、および同人に対して個人データ保護法に基づく貴殿の権利を主張することができます。

2. 個人データ保護責任者

アジアにおける Weber-Stephen の個人データ保護責任者へのご連絡は、hr_apac@weber.com までお願いいたします。

II. 個人データの処理目的、法的根拠、種別

1. 応募内容の検討

a. 個人データを処理する一般目的および処理する個人データの種別

当社は、貴殿の募集ポジションの適合性を検討し、応募プロセスを実施するため、応募に当たって貴殿が提供した個人データを処理します。これは、フォローアップの質問や事後に提出した書類など応募プロセスにおいて貴殿が追加で提供した情報も該当します。さらに、当社は、例えば、電話面接、個人面接またはジョブフェアの訪問時など応募プロセスにおいて貴殿が提供した情報を処理します。

個別ケースにおいて、当社は、貴殿の募集ポジションの適合性を特別にチェックするためアセスメント・センター（テストおよびセレクション面接）を組成し、実施することがありますが、その詳細については、別途、貴殿にご連絡します。

当社は、一般に、応募プロセスの一部として以下の種別の個人データを処理します。

- 基本的な個人識別データ（氏名、生年月日）
- 連絡先情報（住所、電話番号、メールアドレスなど）
- 履歴書、カバーレター、写真、証明書、推薦書などの応募データならびに貴殿が追加で当社に提供し、採用面接において当社と共有したその他の情報およびデータ
- 国籍、就労許可書、健康上の適合性に関するデータ
- 貴殿が、応募プロセスにおいて重度障害に関する特別な権利を行使することを希望する場合、貴殿の重度障害に関する情報を示すことができます。

貴殿の応募を受領したときは、貴殿の応募データは検討対象となります。適合性のある応募は、該当するポジションとの貴殿の適合性の程度を評価するため、各募集対象ポジションについて責任のある採用部門長が内部的に利用します。

貴殿の応募データは以下の場合に限り、他の法人に転送します。

・別のグループ会社の人事部門および採用マネージャーが責任を負っている場合

・募集するポジションがグループ全体にわたるポジションである場合（特にアジア全域またはグローバルのポジションである場合）

・貴殿が当社のタレントプールへの情報移転に同意した場合（下記 **7** をご参照ください）

さらに、該当する場合、重度障害の社員の代理人も、募集ポジションを補充することに関与することができます。その個人データへのアクセスは法によって必要な範囲に限られます。

b. 法的根拠

募集採用および応募プロセス期間の個人情報を処理する法的根拠は、主に個人情報保護法（APPI）です。個人情報は個人情報保護法および個人情報保護委員会が発出する関連ガイドラインに従って取り扱われます。

個人情報は、採用の適合性評価および関連する募集採用の意思決定を含む雇用契約を締結または履行するために必要な範囲で処理することができます。

さらに、募集採用プロセスを改善および最適化し、効率的な候補者の管理を確保し、該当するポジションの応募者の評価に関連する情報を取得するなど、当社の適法な事業上の利益のために必要な場合に個人情報を処理することができます。

さらに、個人情報は、適用法令に基づく法的義務を遵守するために必要な場合に処理することがあります。

機微な個人情報を取り扱う場合、当該個人情報は、労働関連法、社会保険の要件その他適用される法的義務を遵守するために必要な範囲に限り、かつ当該個人情報に関する個人情報保護法のより厳格な要件に従って処理されます。

特定のポジションに関して、募集採用プロセスの一環として健康診断を求めることがあります。この場合、雇用評価目的のために必要な範囲内においてのみ、かつ適用法令に従って、応募者が当該ポジションに適合するか否かを示す結果のみを取得し、処理します。

c. Weber-Stephen グループ内での第三国移転

個人情報を日本に所在する Weber-Stephen のグループ会社と海外に所在するグループ会社間で移転する場合、当該移転は個人情報保護法および個人情報保護委員会が発出する関連ガイドラインに従って実施します。

個人情報を日本から海外に移転する場合、当社は、海外の受領者に対する必要かつ適切な監督の実施および（必要な場合）海外の個人情報保護制度および受領者が取る措置に関する情報をデータ主体に提供することを含む個人情報の保護を確保するための個人情報保護法に基づき必要な適切な措置を取ります。

特に、個人情報を日本と同水準のデータ保護システムを有するとみなされる国に所在するグループ会社またはサービスプロバイダーに移転する場合、当該移転は適用される日本の規則に基づく十分性認定に基づき許諾することができます。

また、適切な場合、当社は、移転した個人情報が個人情報保護法に基づき求められる保護基準に準拠する方法で取り扱うよう確保するための契約上の保護措置およびグループ内部の規範に依拠することもできます。

十分性認定その他の移転のメカニズムは、個人情報の保護のための適切な保護基準が受領国または地域において確保されていること、および適用される日本の法的要件を遵守した上で個人情報を取り扱うことを確立するものです。

2. 事前採用スクリーニング（「PES」またはバックグラウンド・チェック）

特定の場合、特に応募したポジションが秘匿性の高い秘密情報にアクセスするか、重要な人的および財務的責任に関わる場合、詐欺行為防止、当社の信用および専有ノウハウの保護、情報セキュリティならびに適用法令の要件の遵守などのため、応募者の厳重なスクリーニングおよび評価を行う必要があります。

当該追加スクリーニングおよび処理は、募集採用プロセスの後半の段階でのみ実施するものです。貴殿の応募が当該追加スクリーニングの対象となった場合、当該処理の範囲および目的について、別途、貴殿に事前にご連絡します。適用法に基づき必要となる場合、当該スクリーニングの前に貴殿の同意

を取得します。貴殿は、いつでも同意を断るか、同意を撤回することができますが、関連する募集ポジションへの貴殿の応募を継続して検討できなくなるおそれがあります。

当該処理の目的は以下を含みます。

・最も適合性のある候補者の採用を確保するための客観的な適性評価

・詐欺および不正行為の防止

・外国語の書類および能力の検討および解釈

・情報セキュリティ、秘密情報、信用および技術専門性の保護

・法的および事業運営上のリスクの軽減

・経営または高度の責任が求められる役職に応募する候補者の信頼性の証明

・適用法令および国際的法令遵守要件の遵守

すべての処理は個人情報保護法及び関連ガイドラインに従って行なわれ、個人情報を保護するための適切なセキュリティ措置が取られます。

3. テロリストおよび制裁リストのチェック

応募者の氏名および生年月日は、適用法令および内部コンプライアンス・ポリシーに基づき求められる腐敗防止、要注意人物、テロリスト関連リスト、禁輸リストその他の法令遵守データベースを含む（がこれらに限られません）該当する制裁リストその他の制限当事者に該当しないかをスクリーニングされることがあります。

潜在的に該当する場合、関連する応募データを保持し、必要な法令遵守の目的でさらに検討することがあります。

当該処理は、適用法令に基づく義務を遵守することだけでなく、当社の資産、秘密情報および事業上の利益を保護することを含む目的で実施します。また、適用法令に基づき求められる場合、当該スクリーニングは、制裁、輸出管理、マネーロンダリング防止、腐敗防止および関連する規制要件を遵守するために行うことがあります。

個人情報のすべての処理は、個人情報保護法及び関連ガイドラインに従って行います。個人情報が安全に、かつ規定する目的のために必要な限度においてのみ取り扱われることを確保するため適切なセキュリティ措置および組織的措置を実施します。

4. 旅費の精算

募集採用プロセスにおいてかかる旅費を Weber-Stephen が精算する場合、当社は、当該旅費の管理、証明、精算および会計に必要な個人情報を処理することがあります。

当該処理は、個人情報保護法及び税金、会計および記帳要件を含むその他の適用法令に従って行います。

本項での個人情報の処理は、精算の要求、支払処理、関連する書類作成の適切な取扱いのために必要な範囲に限定され、また、個人情報の安全および適切な管理を確保するために適切な措置を取ります。

5. 応募の管理

貴殿の採用が決定した場合、人事チームの社員は、雇用契約の作成および入社プロセスを支援するため SAP Success Factor などの当社の人事管理システムに貴殿のプロフィールを作成することができます。当該システムは、人事管理目的のため雇用期間中、人事チームおよび従業員が使用することができます。

これらの目的のための個人情報の処理は、個人情報保護法及び関連ガイドラインに従って行います。当該処理は、雇用関連書類の効率的な管理および一元化を含む募集採用、入社および雇用管理のために必要な範囲に限定されます。

雇用関係が成立した場合、（該当する場合）雇用前のスクリーニング結果だけでなく応募において提出した個人情報は、雇用関係の成立、管理および履行に関連する目的で貴殿の個人ファイルに移転し、保存することができます。必要な場合、追加の書類または情報も要求することがあり、収集に際して、貴殿に追加処理の連絡を別途行います。

システムプロバイダーである SAP は、当社を代理して、当社の指示に従って厳格に個人情報を処理します。SAP が海外に所在する請負業者または関連法人として従事する場合、域外データ移転に関する個人情報保護法の要件に従って、当該サービスプロバイダーに対する必要な監督の確保および個人情報を保護するための適切な保護措置の実施を含む適切な措置を取ります。

6. 法的防御および法的請求の執行

採用されなかった応募者の個人情報は、潜在的な法的請求に対応し、防御し、管理するための当社の適法な利益に基づき、募集採用プロセスの完了後およそ 6 か月以内に原則として削除されます。ただし、適用法令に基づきより長期の保有が求められ、もしくは許容されるか、または保存の延長に同意した場合はこの限りではありません。

貴殿が応募を取りやめた場合、貴殿の応募書類は、遅滞なく削除されます。ただし、適用法令、紛争解決または記録保存義務を遵守するために保有が必要な場合はこの限りではありません。

募集採用プロセスの終了後 6 カ月間は、当社は潜在的な法的請求を管理し、防御するため、貴殿の応募の取消記録を保持することができます。

上記の目的のため、貴殿の個人情報は、必要に応じて、かつ適用法令および秘密保持義務に従って、税務アドバイザー、顧問弁護士、監査役または公認会計士などの外部の専門アドバイザーと共有することができます。

個人情報のすべての処理、保有および移転は、個人情報のセキュリティおよび適切な取扱いを確保するための適切な保護措置と共に、個人情報保護法及び関連ガイドラインに従って行われます。

7. タレントプール（人材データベース）

貴殿の同意を得た上で、貴殿の応募データは、将来の就業機会を検討することができるよう当社のタレントプール（人材データベース）に保存することができます。貴殿がもともと応募した当社のグループ会社に加えて、上記の目的のために、他のグループ会社の関連する人事部門および採用マネージャーが貴殿の応募データにアクセスすることができます。ただし、貴殿の同意があることが条件です。

適用法令に基づき必要な場合、貴殿の同意がタレントプールにある貴殿の個人情報を保存し、使用する根拠となります。貴殿は、将来にわたってこの同意をいつでも取り消すことができます。貴殿が同意を取り消した場合、貴殿の個人情報は、遅滞なくタレントプールから削除されます。いかなる場合でも、タレントプールに保存されたデータは、3 年以上は保持しません。ただし、法令に基づき求められているか、許容されている場合はこの限りではありません。

個人情報を日本国外のグループ会社に移転する場合、当該移転は、個人情報保護法及び関連ガイドラインに従って行います。必要な場合、当該越境移転は貴殿の同意を得た上で行い、適用法令に従って貴殿の個人情報の保護を確保するための適切な保護措置を実施します。

8. 報告

募集採用活動および募集ポジションの宣伝の効率性向上のため、当社は、応募プロセスの期間中、貴殿が当社の採用情報をどのようにして知ったのかといった自発的に提供した一定の情報を収集することができます。適用法令に基づき必要な場合、当該情報の処理は貴殿の同意に基づき行います。貴殿は、将来にわたってこの同意をいつでも取り消すことができます。

さらに、当社は、募集ポジションごとの応募数や募集ポジションが埋まるために必要な時間を分析するため、募集したポジションの役職に関する応募情報の提出時期を処理することができます。これらの目的のために作成された報告は、個々の応募者が特定されることのない単なる集約統計データを含むものです。

当該処理は、個人情報保護法および関連ガイドラインに従って行われ、募集採用プロセスを向上し、最適化させるために必要な限度で行います。貴殿の個人情報の保護を確保するための適切な保護措置を実施し、個人を特定する目的で分析結果を使用することはできません。

III. データ受領者、第三国移転

貴殿の個人情報は本ポリシーに記載する目的のために必要な場合、適用法令に従って以下の種別に属するデータ受領者と共有することができます。

- 関連する人事部門および採用マネージャーが日本国外に所在する場合、または募集する採用ポジションがグループ会社を超えた範囲のものである場合（特にアジア太平洋もしくはグローバルポジション）は、その他のグループ会社
- クラウドベースの人事もしくは募集採用システムのプロバイダーを含む当社を代理するサービスプロバイダー、募集採用エージェント、翻訳サービスプロバイダー、商工会議所、（該当する場合）雇用前スクリーニング（PES）を行うプロバイダーを含む募集採用プロセスをサポートするその他の第三者サービスプロバイダー
- 適用法令に基づき開示が要求されている場合、または法執行機関による調査もしくは検察庁を含む法的義務もしくは適法な要求を遵守する必要がある場合、関連する当局、規制監督機関、公共団体

個人情報を日本国外に所在するグループ会社またはサービスプロバイダーに移転する場合、当該移転は個人情報保護法および関連ガイドラインに従って実施します。必要な場合、適切な保護措置を実施し、適用法令に従って国外移転に関する必要な説明を行います。

さらに、貴殿が同意した場合、または法もしくはその他適法な拘束力のある義務により開示が求められた場合、個人情報を共有することができます。

また、法令遵守、リスクマネジメント、もしくは本ポリシーに記載する目的のために必要な場合、適用法令に従って、税務アドバイザー、顧問弁護士、監査役または公認会計士などの外部の専門アドバイザーとも個人情報を共有することができます。

IV. データの提供元

別途記載される場合を除き、当社は、応募プロセスの期間中、貴殿から直接個人情報を収集します。

募集ポジションを埋めるため、当社は、適切な候補者を見つけるために明確な専門能力を有する専門ネットワーキング・プラットフォームその他の公的にアクセス可能な提供元による人材サーチも実施することができます。これを行う場合、当社は、公的に入手可能な情報のみ使用し、かつ適合性を調査し、最初のコンタクトのために必要な範囲に限定された情報のみを使用します。

また、当社は、当社を代理する募集採用コンサルタントまたは募集採用エージェントからの応募関連情報を受領することができます。

個人情報のすべての当該収集および処理は、個人情報保護法および関連ガイドラインに従って行い、募集ポジションに適合する候補者を発見し、連絡することを含めて、募集採用に必要な範囲に限って行います。あらゆる開示元から取得する個人情報の適切な取扱いおよび安全性を確保するための適切な保護措置を実施します

V. 個人データの提供義務なし、自動意思決定の非実施

個人情報の提供は強制的なものでもなく、契約上の要求でもありません。ただし、個人情報の提供は、募集採用プロセスの参加のために必要です。これは、貴殿が応募時に必要な個人情報を提供しな

い場合、当社が、貴殿の応募を処理し、現在もしくは将来の貴殿の雇用機会を検討することができないことを意味します。

募集採用プロセスに関連して、適用されるデータ保護法での意味におけるプロファイリングを含む自動意思決定は行いません。すべての応募の評価は、人間の評価者が行います。

個人情報のすべての処理は、個人情報保護法および関連ガイドラインに従って行い、貴殿の個人情報の安全性および適切な取扱いを確保するための適切な保護措置を実施します

VI. データ主体としての貴殿の権利

すべてのデータ主体は以下の権利を有しています。

- アクセス権
- 不正確なデータの訂正権
- 削除権
- 個人データの処理を制限する権利
- データ保護監督当局に苦情を申し立てる権利

適用されるデータ保護法に基づき、貴殿は、貴殿の個人情報にアクセスし、訂正し、追加し、削除し、使用を停止するよう求める権利だけでなく、個人情報保護法及び関連ガイドラインに基づき付与されたその他の権利を有しています。

貴殿は、当該処理が適法な事業上もしくは法的根拠に基づく場合、貴殿の個人情報の処理に対して異議を唱えることもできます。貴殿が募集採用プロセスのために必要な処理に対して異議を唱える場合、当社は、貴殿の応募の処理を継続することができません。

処理が貴殿の同意に基づく場合、貴殿は、将来にわたっていつでも貴殿の同意を取り消すことができます。同意の取消しは、当該取消前に実施した処理の適法性に影響を及ぼすものではありません。

Weber-Stephen に関連する適用される日本法に基づく貴殿の権利を行使するため、当社のプライバシー集中管理部門 hr_apac@weber.com までご連絡ください。

貴殿がどの Weber-Stephen に応募したのかお知らせください。共同管理する場合、本部門は、共同の連絡者にもなります。ただし、貴殿は、各管理者に対してデータ保護法に基づく貴殿の権利を行使することができます。